

平成24年1月12日

各 位

会 社 名：東 京 瓦 斯 株 式 会 社
代表者名：代 表 取 締 役 社 長 岡 本 毅
(コード：9531 東証・大証・名証第1部)
問合せ先：総務部総務グループマネージャー 丸山 達哉
(T E L. : (03) - 5400 - 3894)

イクシス LNG プロジェクトへの事業参加について

当社は、本日、当社子会社が国際石油開発帝石株式会社(代表者：代表取締役社長 北村 俊昭、以下「インペックス」)のグループ会社との間で、イクシス LNG プロジェクト(以下「本プロジェクト」) 権益に関する売買契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合意概要

本プロジェクトは、オーストラリア西オーストラリア州沖合のイクシスガス・コンデンセート田で生産する天然ガスを同国北部準州ダーウィン近郊に輸送し液化・出荷を行う計画で、インペックスがオペレーターを務めるものです。

当社は、子会社である東京ガスオーストラリアの子会社として、オーストラリアに東京ガスイクシス社および東京ガス WA285P 社を設立し、下記のとおり、東京ガスイクシス社が WA-37-R 鉱区権益および液化事業会社であるイクシス LNG 社株式の、東京ガス WA285P 社が WA-285-P 鉱区権益の、各々1.575%を取得するものです。

【本プロジェクト権益に関する売買契約の概要】

売主：インペックスイクシス社などインペックスグループ会社 3 社

買主：東京ガスイクシス社、東京ガス WA285P 社

内容：＜東京ガスイクシス社＞

- ・ ガス田権益 (WA-37-R 鉱区) 1.575%
- ・ イクシス LNG 社 (液化、貯蔵・出荷、販売などを行う事業会社) の株式 1.575%

＜東京ガス WA285P 社＞

- ・ 探鉱鉱区権益 (WA-285-P 鉱区) 1.575%

2. 理由

本プロジェクトは、アジア太平洋地域の大規模 LNG プロジェクトの一つとして平成 28 年末からの LNG 供給開始を計画しているもので、当社は、昨年 12 月、本プロジェクトからの LNG 購入契約(契約期間：平成 29 年から 15 年間、契約数量：105 万トン／年)をイクシス LNG 社と締結しております。

当社は、本プロジェクト参加を「チャレンジ 2020 ビジョン」における「LNG バリューチェーンの高度化」に繋がるものと位置づけ、今後も海外上流事業のさらなる多様化・拡大に積極的に取り組んでまいります。

3. 今後の見通し

権益取得完了は、オーストラリア政府の承認を含む権益売買契約上の先行条件の充足後となります。

<インペックスイクシス社の概要>

社名:	INPEX Ichthys Pty Ltd
住所:	オーストラリア 西オーストラリア州 パース市
代表者:	伊藤 成也 (いとうせいや)
事業概要:	イクシスガス・コンデンセート田の開発

<東京ガスイクシス社の概要>

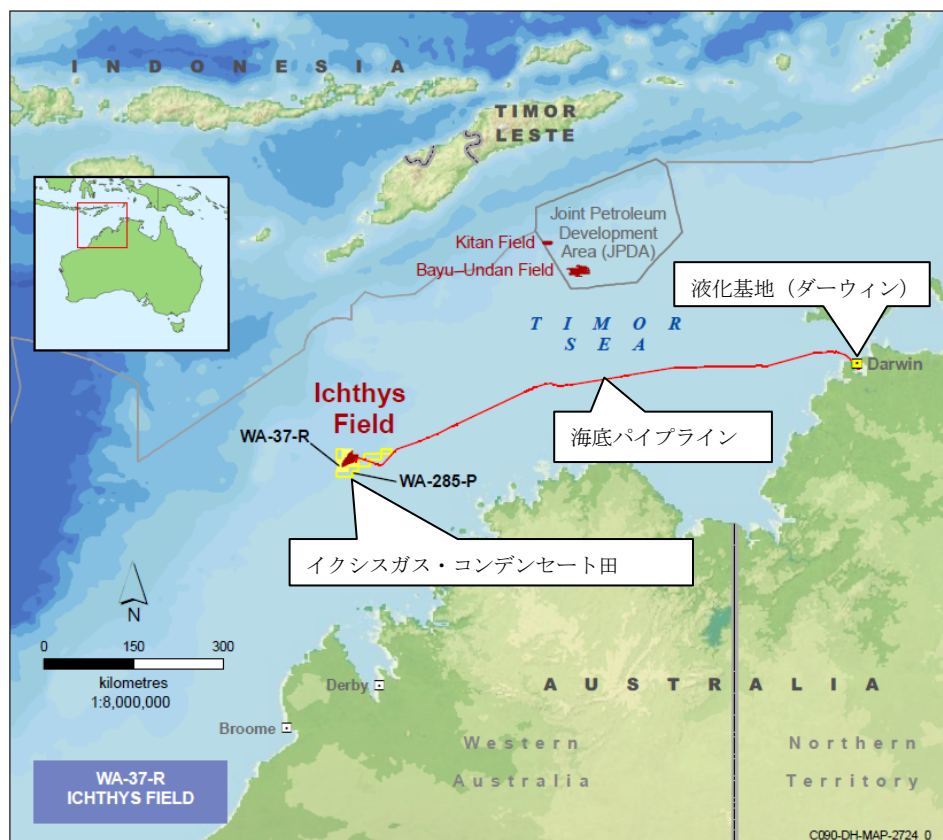
社名:	Tokyo Gas Ichthys Pty Ltd (オーストラリア法人、東京ガスオーストラリア 100%子会社)
住所:	オーストラリア 西オーストラリア州 パース市
設立日:	平成 24 年 1 月 10 日

<東京ガス WA285P 社の概要>

社名:	Tokyo Gas WA285P Pty Ltd (オーストラリア法人、東京ガスオーストラリア 100%子会社)
住所:	オーストラリア 西オーストラリア州 パース市
設立日:	平成 24 年 1 月 10 日

<本プロジェクトの概要>

ガス田：オーストラリア 西オーストラリア州沖合 WA-37-R 鉱区
 液化基地：オーストラリア 北部準州 ダーウィン市
 液化能力：420 万トン／年×2 系列＝840 万トン／年（LNG）
 生産開始：平成 28 年 10～12 月頃
 権益比率：インペックスグループ会社 76%、トータルグループ会社 24%



以上